



IP カメラ ファームウェアアップデート手順

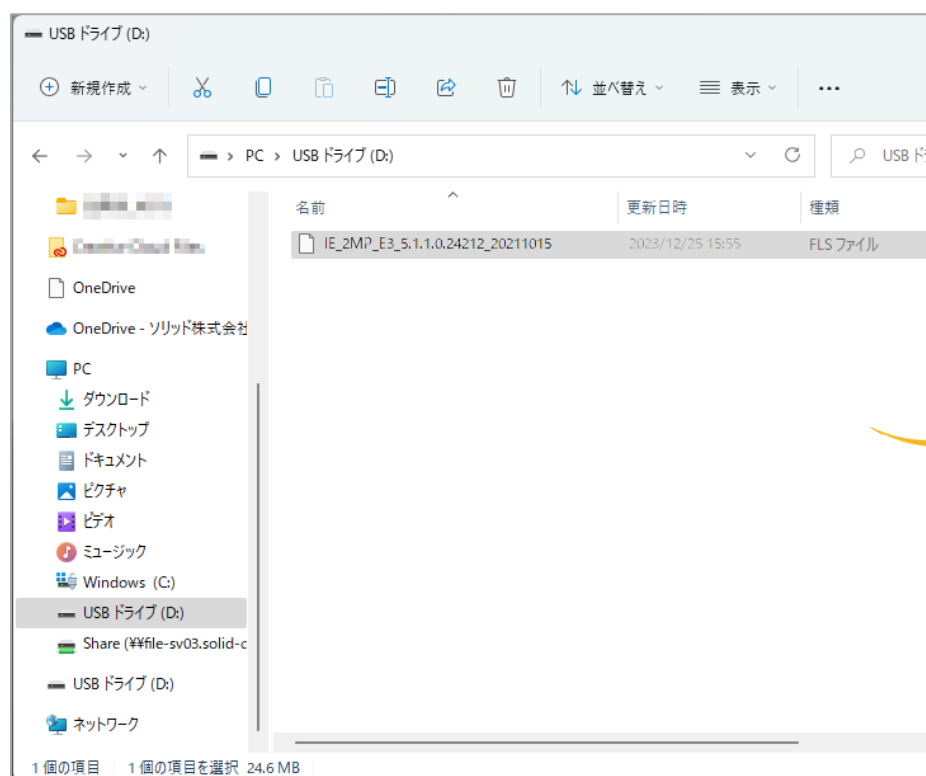
【事前準備】

Secula ホームページのダウンロードページ内より、該当のファームウェアファイルをダウンロードし、パソコンまたは USB メモリ等に保存します。

NVR に接続したモニターを操作して更新する場合:USB メモリ

IP カメラの WEB 設定から設定する場合:パソコン・USB メモリ等いずれも可

※注意点※ファイル名のリネームはエラーの原因になるため、行わないでください。



NVR に接続したモニターを操作して更新する場合

1. NVR の USB ポート(前面・背面いずれでも可)に USB メモリを挿します。



2. NVR を起動し、[カメラ編集]の画面で  をクリックします。



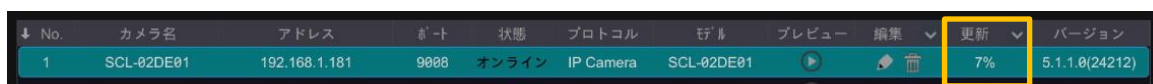
3. [OK]をクリックします。



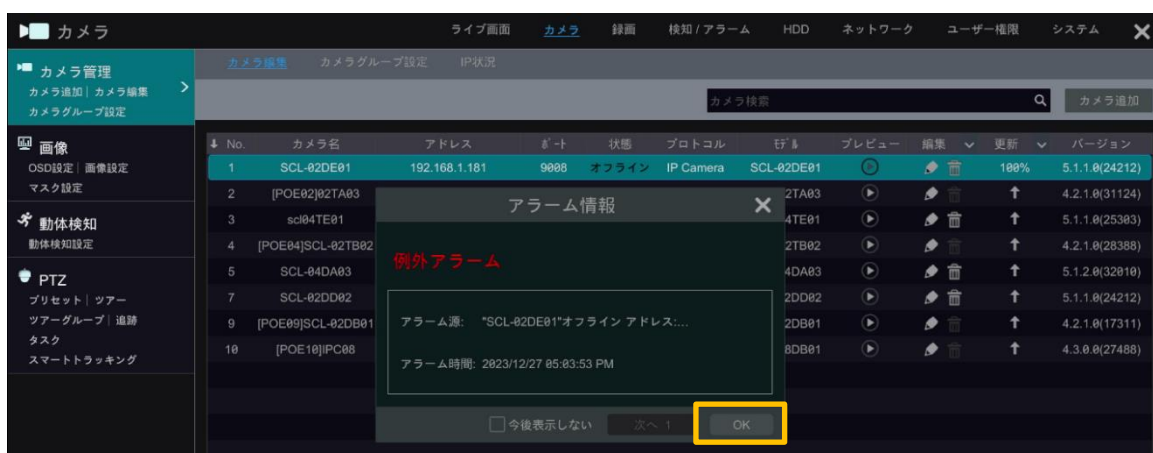
4. USB メモリ内のファームウェアファイルを選択し、[更新]をクリックします。



5. 「更新」欄にパーセンテージが表示されます。

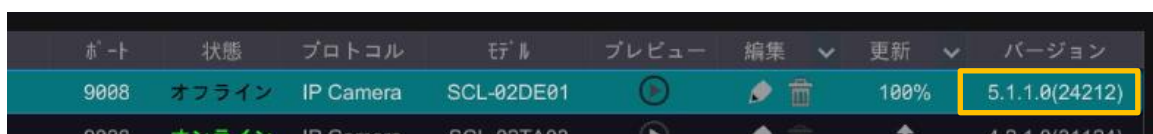


6. 100%になるとオフラインのアラートが表示されますが、これはカメラが再起動することによるものです。



7. 右の「バージョン」欄の数字が更新したいファームウェアバージョンになっていることを確認します。

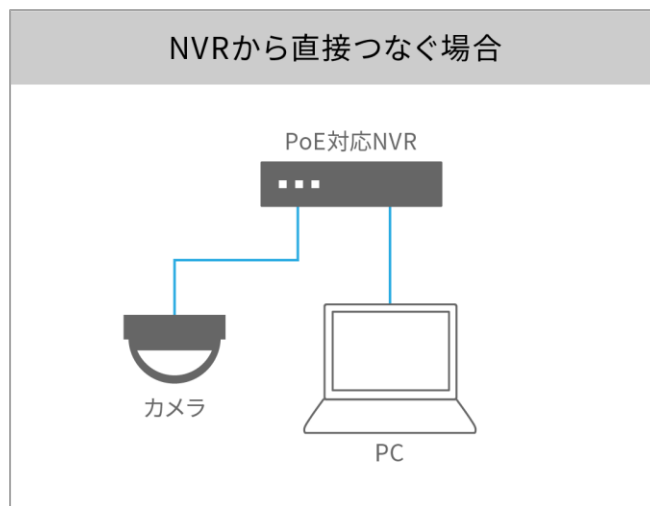
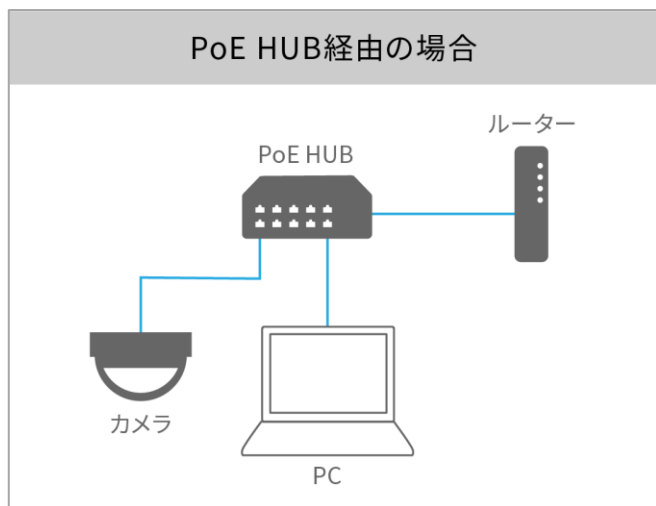
※下記画像内はすでにファームウェア更新済みカメラにて操作したため、変わっていません。



IP カメラの WEB 設定から設定する場合

1. パソコンをカメラと同一ネットワーク内に接続します。

カメラが NVR に直接接続されている場合、NVR 経由の PoE ポートにパソコンを接続する方法でアクセスが可能です。お手元にカメラの電源アダプターがない場合は、カメラと PC を直結してもカメラが起動しません。



2. 『IP ツール』からまたはブラウザの URL 欄に IP アドレスを打ち込み、カメラの WEB 設定を開きます。

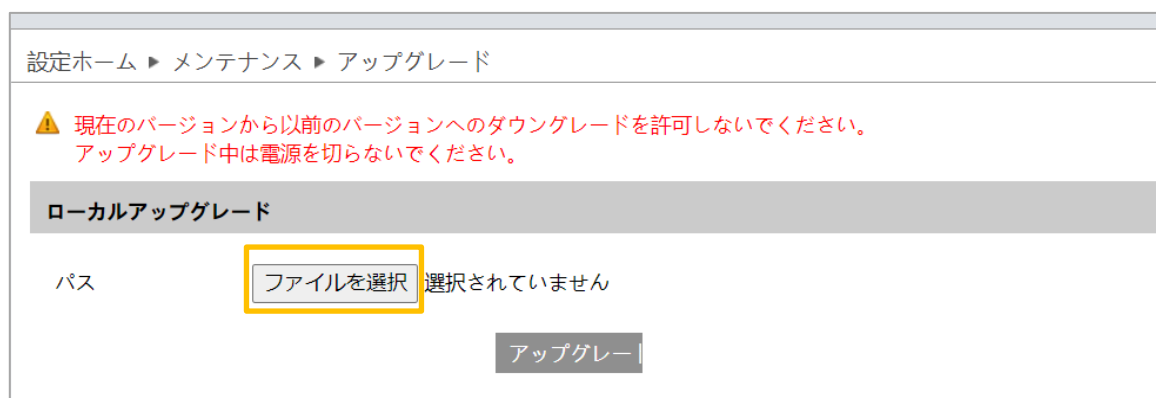
※プラグインをインストールしていない場合、更新作業ができません。プラグインをインストールした状態で作業を開始してください。



3. [設定]>[メンテナンス]>[アップグレード]を開きます。

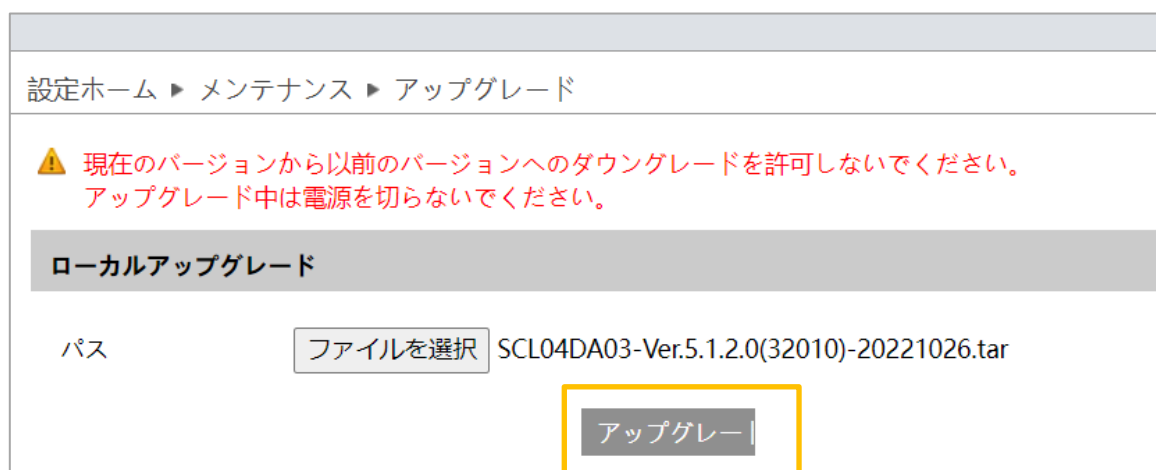


4. [ファイルを選択]より 2 で保存したファームウェアファイルを選択します。

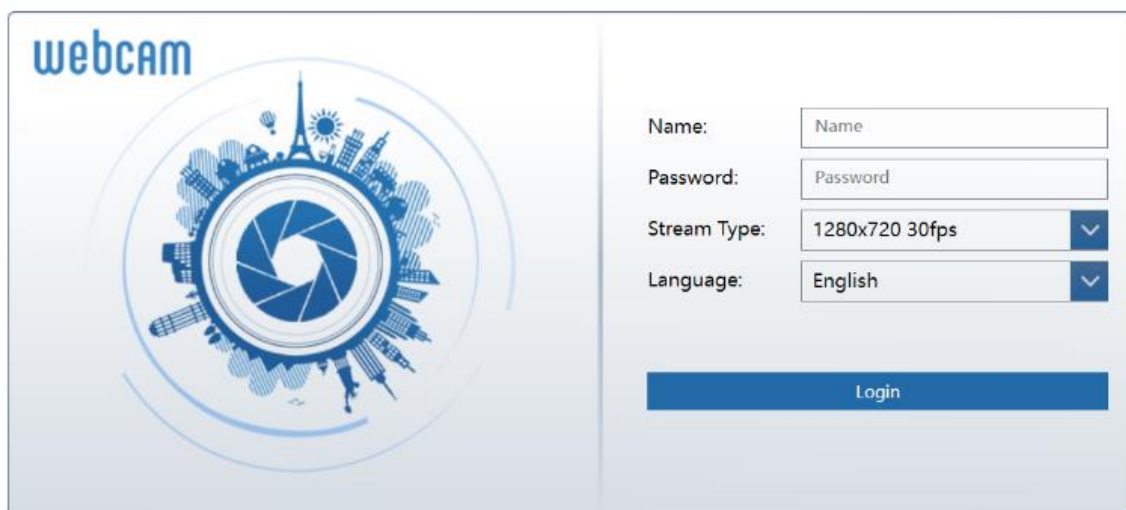


5. [アップグレード]をクリックします。

※アップグレード中は電源を切らないください。



6. カメラが再起動し、WEB 設定がログイン画面に戻ったらアップデート完了です。



The login screen for the Webcam interface. On the left, there is a large circular logo featuring a camera lens and a city skyline. On the right, there are four input fields: 'Name' (placeholder: Name), 'Password' (placeholder: Password), 'Stream Type' (dropdown menu showing '1280x720 30fps'), and 'Language' (dropdown menu showing 'English'). Below these fields is a blue 'Login' button.

7. 念のため[システム設定]>[基本情報]の「ソフトウェアバージョン」欄で、バージョンが更新されていることを確認します。

※『IP ツール』の「Software Version」でも確認が可能です。



The system settings page for the Webcam interface. The left sidebar contains four main sections: 'システム設定' (System Settings) with sub-items '基本情報' (Basic Information) and '日付と時間' (Date and Time); '画像設定' (Image Settings) with sub-items '画質調整' (Image Quality Adjustment), '映像/音声' (Video/Audio), 'OSD', 'プライバシーマスク' (Privacy Mask), and 'ROI構成' (ROI Configuration); 'アラーム設定' (Alarm Settings) with sub-items 'モーション検出' (Motion Detection), '異常' (Abnormality), and 'アラームサーバ' (Alarm Server); and 'イベント設定' (Event Settings) with sub-items '物体検知' (Object Detection), '妨害検知' (Interference Detection), and 'リンククロス' (Link Cross). The main content area shows the '基本情報' (Basic Information) section, which includes fields for 'デバイス名' (Device Name), 'モデル名' (Model Name), 'ブランド' (Brand), 'ソフトウェアバージョン' (Software Version), 'ソフトウェア作成日' (Software Creation Date), 'Onvifバージョン' (Onvif Version), and 'MAC'. The 'ソフトウェアバージョン' field is highlighted with a yellow border and shows the value '5.1.2.0(32010)'. Below these fields, there are two links: 'このマシンについて' (About this machine) and 'プライバシーに関する声' (Privacy statement), both leading to a '介護' (Nursing) page.